

ICANN報告会 - 次回新gTLD申請募集 -

GMOブランドセキュリティ株式会社
マーケティング&サービスストラテジ本部
寺地 裕樹

2024/7/25

Index

ICANN80の活動進捗（サマリ）	P3
Applicant Guidebook 作成進捗	P7
Applicant Support Program（AGB）	P12
Registry Service Provider（RSP） Evaluation Program	P17
ICANN80の注目すべき議論	P21
Appendix: AGBの内容	P27

Compliance Disclaimer

当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。

ICANN80の活動進捗（サマリ）

ICANN80の活動進捗/ 次回新gTLD申請募集に向けた検討事項

ICANN79以来、主に以下の進捗がありました。

- **パブリックコメント後の進捗**

- ✓ Applicant Guidebook(AGB)の一部の内容がフィックス
- ✓ Applicant Support Program(ASP)の仕様が明確化
- ✓ Registry Service Provider Evaluation Program(RSP)の仕様が明確化

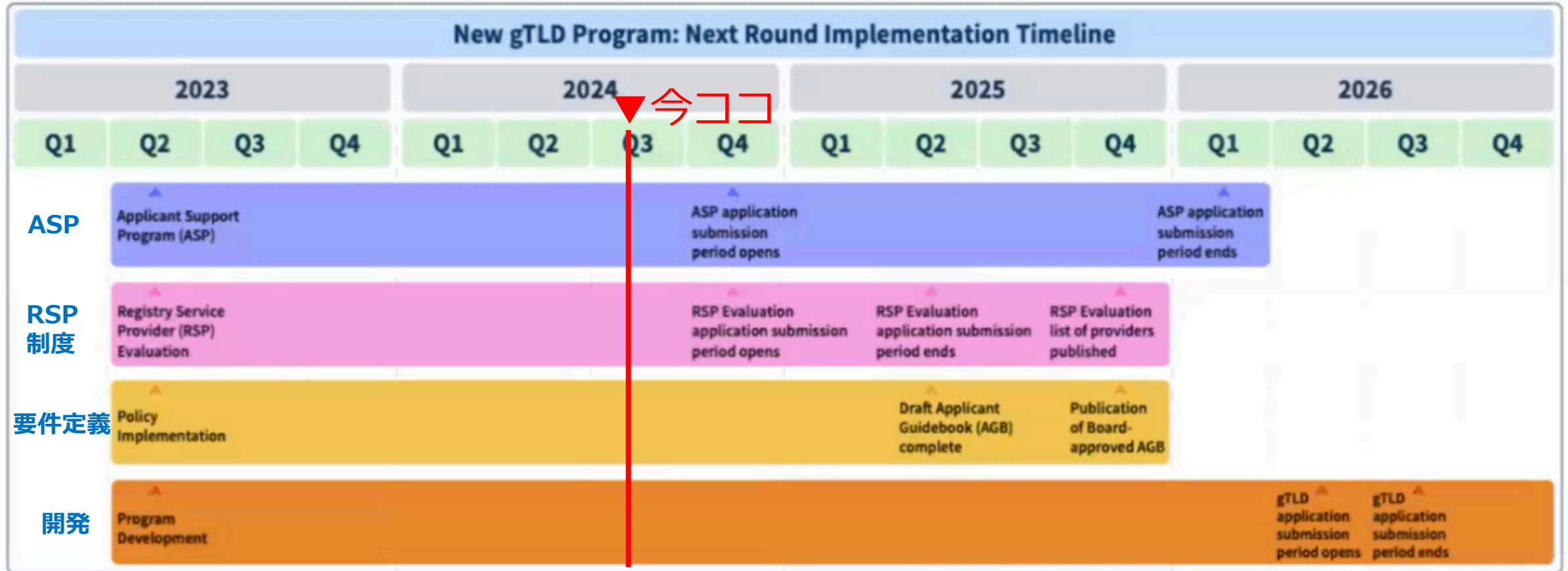
- **申請募集開始までの今後の流れ**

- ✓ AGBのフィックス（2025年12月までには確定）
- ✓ パブリックコメントのスケジュール決定（あと2回行われる予定）

- **ICANN80における申請に関わる主な話題**

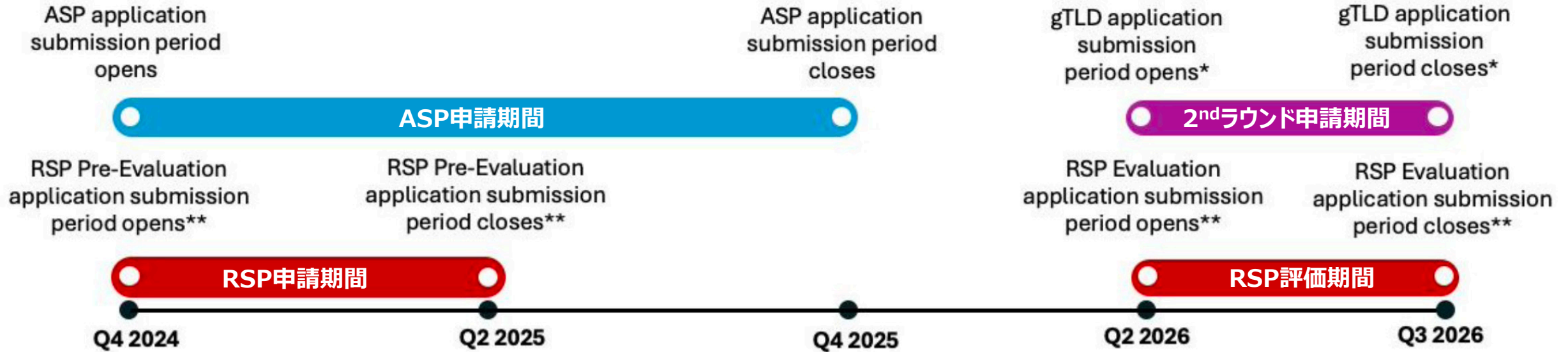
- ✓ キガリでのプライベートオークションに関する政府諮問委員会のアドバイス
- ✓ 申請料金の変化に関するICANNスタッフのフィードバック

ICANN80の活動進捗/具体的なタイムライン



ICANN80の活動進捗/具体的なタイムライン

Timeline



Applicant Guidebook(AGB) 作成進捗

確定済みのAGBの内容

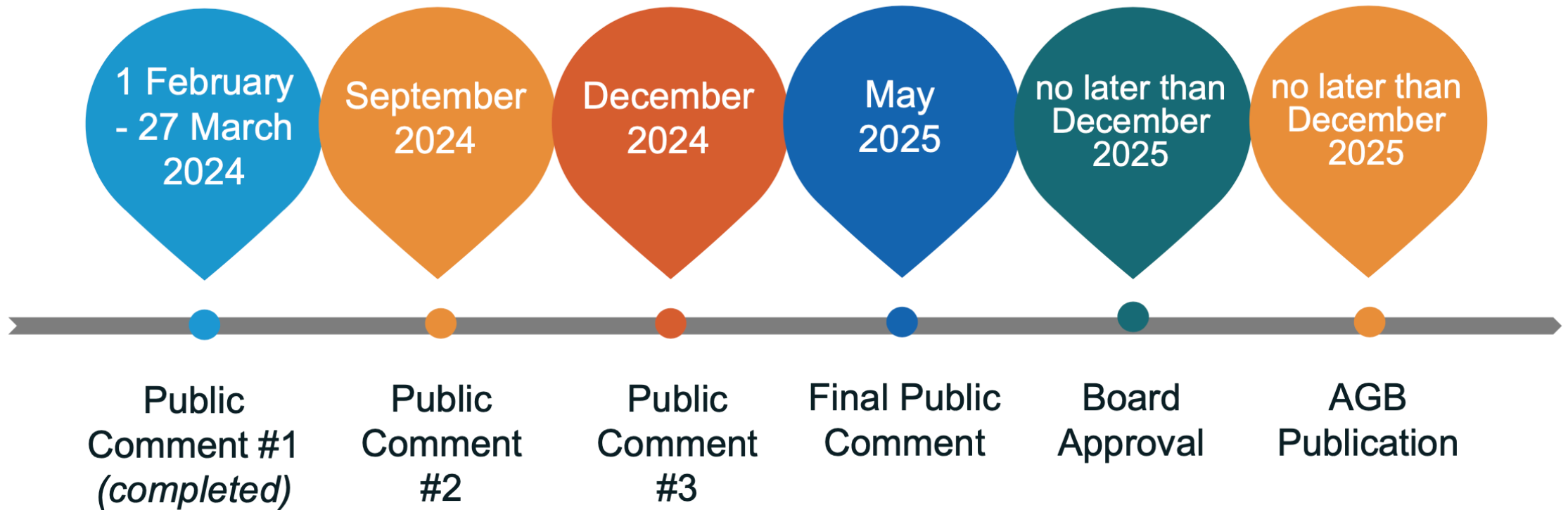
前回実施したパブリックコメント対象の内容が確定

ポリシー実装チームは、策定済みの新gTLDポリシーに基づき、新gTLDプログラムのルールであるAGB一部を作成しました。パブリックコメント募集後、以下の内容が確定しました。

【確定した対象】

- a. Applicant Freedom of Expression (Topic 10)
- b. Geographic Names (Work Track 5 Final Report)
- c. Predictability Framework (Topic 2)
- d. Reserved and Blocked Names (Topic 21)
- e. Universal Acceptance (Topic 11)
- f. Conflicts of Interest Process for Vendors and Subcontractors (Topic 8)
- g. Code of Conduct and Conflict of Interest Guidelines (Topic 8)

AGBの作成スケジュール/概要



AGBの作成スケジュール/パブリックコメント

9月予定のPublic Comment#2

Topic	IRT Discussions ※
30. GAC Consensus Advice and GAC Early Warning 28. Role of Application Comment 23. Closed Generics 24. String Similarity Evaluations Root Zone Label Generation Rules 20. Application Change Requests 33. Dispute Resolution Procedures After Delegation	完了
3. Applications Assessed in Rounds 19. Application Queuing 31. Objections 25. IDNs	ongoing
5. Applications Submission Limits 16. Applications Submission Period 22. Registrant Protections 18. Terms and Conditions 15. Application Fees 27. Applicant Reviews	June 2024

※IRTとは、Implementation Review Teamが正式名称。新gTLDの導入に関連する実施とレビュープロセスを担当するチーム

AGBの作成スケジュール/パブリックコメント

12月予定のPublic Comment#3

Topic	IRT Discussions ※
35. Auctions 32. Limited Challenge/Appeal Mechanism	July 2024
36. Base Registry Agreement 4. Different TLD Types	August 2024
29. Name Collisions 7. Metrics and Monitoring DNS Stability	September 2024
34. Community Applications 9. Registry Voluntary Commitments / Public Interest Commitments	October 2024

※IRTとは、Implementation Review Teamが正式名称。新gTLDの導入に関連する実施とレビュープロセスを担当するチーム

Applicant Support Program (ASP)

ASP / 概要と進捗

概要： Applicant Support Program (ASP) とは、**申請者のために金銭的な面でのサポート、申請書作成、または運用のためのサポートを提供します。**

ASPの適格申請者は財務二ーズと財務健全性の要件を満たし、**以下のいずれかのカテゴリに該当する必要があります**：

- 非営利団体、慈善団体、またはそれに相当する団体
- 政府間組織 (IGO)
- 先住民族や部族の組織
- 社会的影響や公共の利益を追求する小規模または極小規模の事業
- 発展途上経済の小規模または極小規模の事業

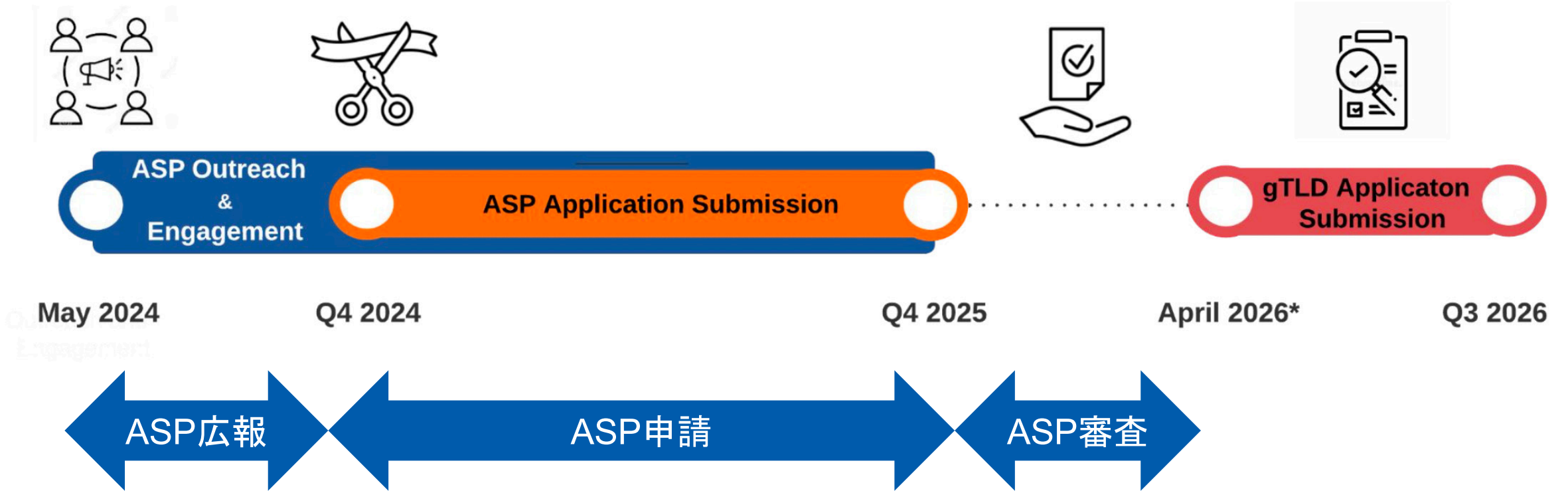
進捗： ASPハンドブック (ASPの具体的な手続きを記載したもの) の最新版は、2024年6月10日に公開。

ASP／開始条件

ASPを開始するにあたり、以下の関連事項を確定する必要があります。

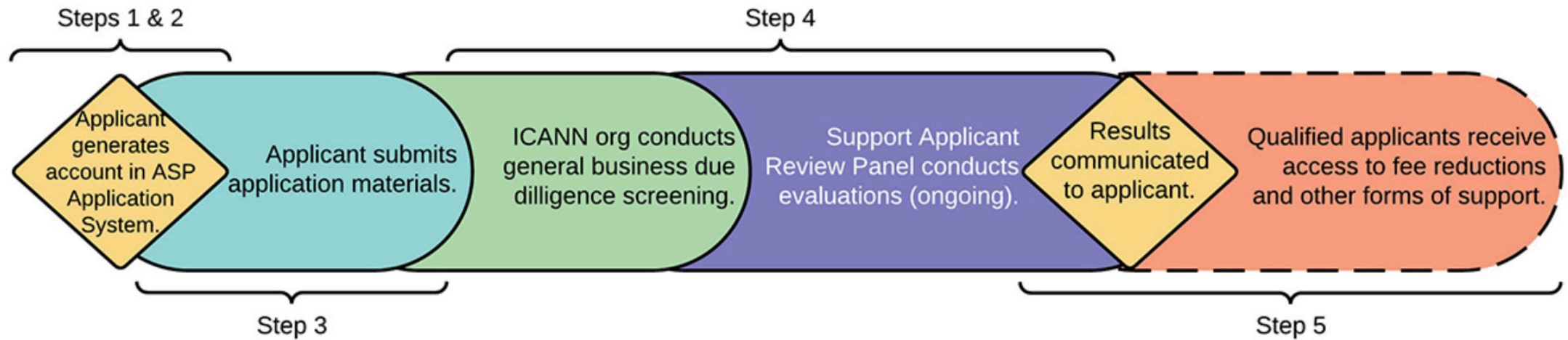
- AGB：**申請料金、申請書利用条件、申請者審査条件**（身分調査、サイバースクワッティング履歴チェック、法令遵守チェックなど）
- ASP適格申請者がICANN主催オークションに参加する場合の**入札オプション**
- ICANN理事会が検討中のレコメンデーション（**AGBの上訴制度**、または**ASP適格申請者への財務以外のサポート**）
- ICANN理事会が検討中のIDN EPDPフェーズ1の最終報告書（**異体字に関する内容**）
- ASPの資金を調達するための計画（**ASP資金計画**）

ASP / 今後の流れ①



*セカンドラウンドの開始は、2026年4月を想定しています。12～15週エントリーの期間が設けられる予定です。

ASP / 今後の流れ②



Step:1&2 申請者がASP申請システムでアカウントを作成する

Step:3 申請者が申請資料を提出する

Step:4 1) ICANN組織が一般的な事業のデューデリジェンススクリーニングを実施、2) 申請者支援レビュー委員会 (SARP) が評価を行う

Step5: 結果が申請者に通知され、資格を得た申請者は料金減免やその他の支援を受ける

Registry Service Provider (RSP) Evaluation Program

RSP Evaluation Program / 概要

概要 : Registry Service Provider (RSP) Evaluation Programとは、gTLDの技術運営のための評価プログラムを定義し、評価基準を明確にするプログラムです。

- RSPは、レジストリのRDAP, EPP, DNSまたはDNSSECのレジストリサービスを提供
- 新gTLD申請者は、公認RSPを利用しなければなりません。

RSPの要件 :

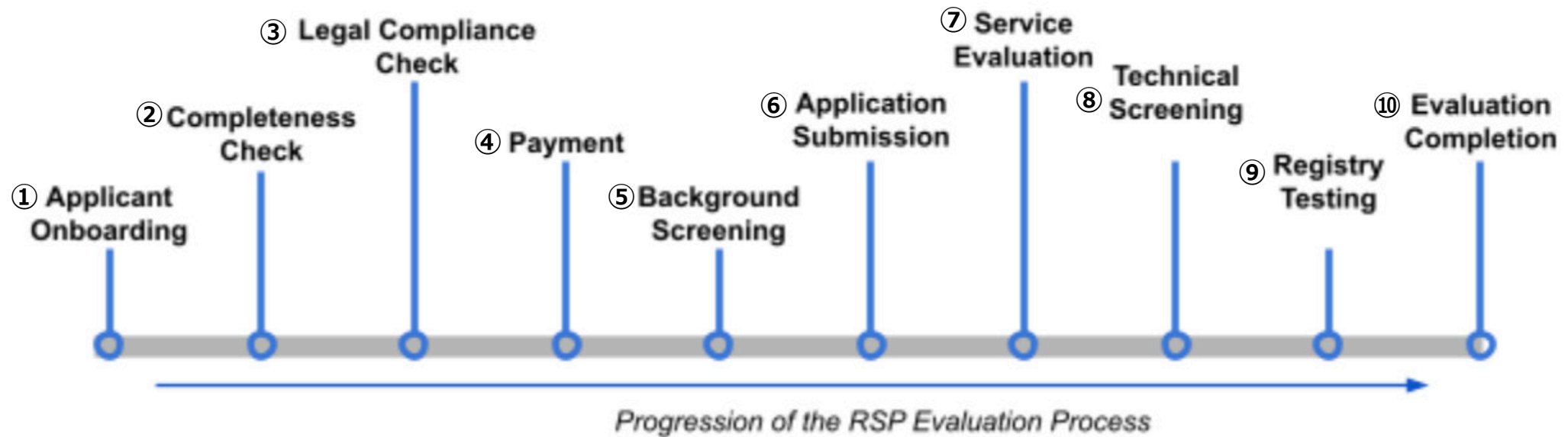
- Main RSP: ドメインネーム登録と報告機能
- DNSSEC RSP: DNSセキュリティ拡張を運用
- DNS RSP: 権威DNSサーバーを運用
- Proxy RSP: プロキシサービス(ドメイン登録検証)の運用【オプション】

RSP Evaluation Program / 進捗

第79回ICANNミーティング以降、以下の進捗がありました。

- **RSPハンドブック**（評価プログラムの申請条件と手続き内容）が確定
- **RSP評価システム**は、2024年7月にリリース予定
- **RSPシステムテスト**（RST2.0）は評価システムの一部で実際にシステムの稼働を確認します。
- RSP評価プログラムの**申請費用**は 申請数にもよるが、**最大92,000 USD**
- RSPの評価プログラムの申請開始は、**2024年11月19日**を予定

RSP Evaluation Program / 手続きのフロー



【補足説明】

- ① : RSPポータルにアクセスして申請できるように、アカウントを作成する。最低2名（最大5名）のユーザー登録が必要。
- ② : 必要事項や書類が提出しているかを確認（方式審査）
- ④ : 支払いは、45日以内に行う必要があります。
- ⑤ : 組織と主要人物のバックグラウンド調査をします。課題がある場合、30日間の猶予が認められます。
- ⑦⑧⑨ : 不合格となった場合、課題解決のため、30日間の猶予があります。
- ⑩ : すべてのテストは180日以内に完了する必要があります。

ICANN80の注目すべき議論

①GACアドバイス／プライベートオークションを禁止

対象内容： ICANN政府諮問委員会（GAC）は、新gTLDの争点解決におけるプライベートオークションの禁止をアドバイスにした。

問題の背景：

- 2012年にgTLDの争点解決にプライベートオークションが使用された。
- 裕福な応募者を有利にし、資金力の低い応募者を排除した。
- ジャーナリストは、非商業的な応募者に不利だと主張。
- GACは、以前のアドバイス（抑制提案）を強化し、完全な禁止を求めている。

今後の対策：

- ICANNはGACアドバイスを拒否する前にGACと交渉することを目指す必要
- プライベートオークションを禁止する他、代替のメカニズムがないか探る。

②申請費用に関するアップデート

申請料金範囲

- 提案額：208,000ドルから293,000ドル／1件申請
※日本円にして、33,280～46,880千円となる。(160円/\$で計算)

申請料金の仕組み：

- 申請数が少ない ⇒ 費用：増額、申請者が多い ⇒ 費用：減額
※減額となる場合は、申請後の返金となる予定

【参考】申請費用でカバーされる主な内容：

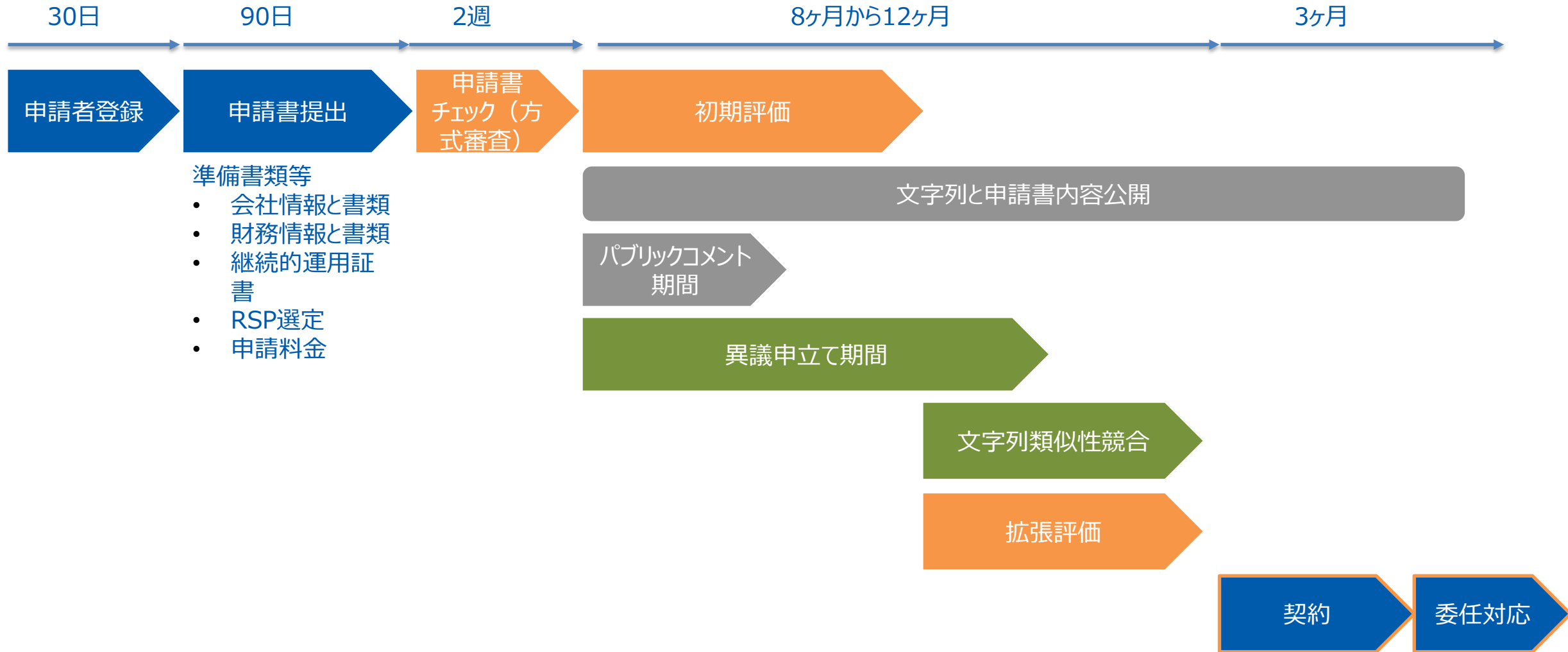
- 2ndラウンド実施総費用：7,000万ドル
- IDN(多言語)バリエーション：最大50のバリエーション
- Name Collision Analysis Program phase2(NCAP2):
ドメイン名の衝突がないかを確認するプログラム。インターネットを安定的に接続するために必要な作業です。

申請料金に関するアップデート／申請料金のモデル

Base Fees Per Application (USD In Thousands) Program Category	Number of Applications			
	500	1,000	1,500	2000
(1) Implementation	\$70	\$70	\$70	\$70
(2) Evaluations	\$20	\$17	\$17	\$16
(3) QA, Objections, Auctions	\$11	\$9	\$8	\$7
(4) Processing & Program Support	\$87	\$60	\$48	\$42
(5) Org Shared Services	\$18	\$13	\$11	\$10
Subtotal Next Round Program	\$206	\$169	\$154	\$145
(6) Risk / Contingency (30% of Fee)	\$88	\$73	\$66	\$62
Total Fee	\$293	\$242	\$220	\$208
Potential Fees Pending Review				
Variant Subsidy Placeholder	\$7	\$3	\$2	\$2
NCAP2 Placeholder	TBD	TBD	TBD	TBD
Total Net Excess / (Deficit)	(\$35,000)	\$0	\$35,000	\$70,000

仮に2,000件の申請があった場合、208K\$ (33,280千円)/件の申請費用となります。申請件数が少なくなると、申請費用が高くなる仕組みです。

想定される申請タイムライン



当資料に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

GMO BRAND SECURITY

GMOブランドセキュリティ株式会社

寺地 裕樹・Michael Flemming

メール : consul@brights.jp

TEL : 03-5784-1069

- 当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。
- 2022年5月11日に「GMOブライツコンサルティング株式会社」は、「GMOブランドセキュリティ株式会社」に社名変更いたしました。

BRANDTODAY_{byGMO}

まもるを知るとブランドがもっと面白い

「BRAND TODAY」では、出願商標から見える、ビジネス予測やトレンドや、ドメイン・模倣品に関する様々な情報をお届けしています。
<https://brandtoday.media/>

Appendix : AGBの内容

Applicant Guidebook/a. Applicant Freedom of Expression

対象内容：申請者の表現の自由（トピック 10）

概要：

- ICANNは表現の自由を尊重し、法的およびAGBの制約内で任意のgTLDへの申請を許可する。
- 評価と異議申し立ては、法的権利とポリシー要件とともに、表現の自由を考慮する。

主要な事項

- 原則G: 文字列評価は表現の自由を尊重する。
- 推奨事項3: 文字列は他者の法的権利を侵害してはならず、商標および発言権を強調する。

Applicant Guidebook /b. Geographic Names

対象内容： 地理的名称レビュー (ワークトラック 5)

概要：

- ICANNの地理的名称を含むgTLD申請の評価プロセスを概説し、政府および公的機関の利益を検討することが求められる。

主要な事項

- 国または地域の名称: ISO 3166-1基準によって定義されたgTLDとして認められない。
- 地理的名称申請: 関連する用途を意図した都市のような名前、国内の場所、UNESCO地域については、関連する機関からの支持または非異議が必要。

Applicant Guidebook /c. Predictability Framework

対象内容： 予測可能性フレームワーク

概要：

- 新gTLDプログラム中に生じる予期せぬ問題に対応するための透明な手続きを提供する。変更が申請者に重大な影響を与える場合の流れとプロトコールを定義する。

主要な事項

- 変更分類：小規模運用変更（申請者に重大な影響なし）、非小規模運用変更（申請者に重大な影響あり）、ポリシーチェンジ（既存のポリシー推奨に反する変更）・
- 手続き：変更要求から変更実行まで明確な手順がある。重要な変更は公開されたチェンジログで文書化され、申請者に直接通知される。

Applicant Guidebook /d. Reserved and Blocked Names

対象内容： 禁止語または予約語

概要：

- 技術基準や地理的名称を含む様々な基準に基づいて、gTLD文字列として利用できない特定の名前を、禁止語と予約語のカテゴリーに分類して詳述する。

主要な事項

- 禁止語：技術基準、国や地域の名称、ICANNに関連する団体によって予約語を含み、gTLDとして申請することができない。
- 予約語：レッドクロス、国際オリンピック委員会（IOC）、国際政府機関および非政府機関（IGO-INGOs）など、特定の団体のための予約語があり、これらの団体が申請するための例外プロセスが用意されている。

Applicant Guidebook /e. Universal Acceptance

対象内容： ユニバーサルアクセプタンス

概要：

- ユニバーサルアクセプタンス (UA) は、あらゆるドメイン名およびメールアドレスが、スクリプト、言語、またはトップレベルドメインの長さに関係なく、インターネット対応のアプリケーション、デバイス、システムによって受け入れられるべきであるという原則。

主要な事項

- 新gTLDの申請者は、UAの課題を理解し、スタートアップおよび立ち上げ計画にそれらを考慮することが奨励される。ドメインの受け入れを実現するために、プロバイダーとの作業が必要になる場合があることをAGBに言及する。

Applicant Guidebook /f. Conflicts of Interest Process for Ven. and Subcon.

対象内容： ベンダーおよびサブコントラクターの利益相反プロセス

概要：

- 新gTLDプログラムに参加するベンダーとサブコントラクターが利益相反のない状態を保ち、プログラムの整合性と公正性を維持するためのICANNの包括的なプロセスを概説する。

主要な確認事項

- **ベンダー選定：** ICANNは標準的な調達プロセスを通じてベンダーを選定し、潜在的なベンダーに対して、存在する材料の利益相反と制御策を開示させる。
- **契約要件とサブコントラクタープロトコル：** 選ばれたベンダーは、ICANNの利益相反ポリシーを遵守し、年一回「契約者利益相反開示」フォームを提出する必要がある。サービス提供前にはサブコントラクターをICANNに開示・承認し、無許可の第三者サブコントラクターのプロジェクト参加を防ぐための措置が必要。

Applicant Guidebook /g. Code of Conduct and Conflict of Interest Guidelines

対象内容： 行動規範と利益相反のガイドライン

概要：

- 新gTLDプログラムにおいて、ベンダーの実際の、潜在的な、あるいは認識される利益相反と非倫理的な行動を防ぐための原則とガイドラインを確立しする。

主要な事項

- 倫理基準と透明性: ベンダーは、プログラムの公平性と秘密保持を守るために、誠実さを維持し、偏見を避け、潜在的な利益相反を開示する必要がある。
- ガイドラインの遵守: ベンダーとサブコントラクターは、機密情報を保護し、偏りのない評価を保証するために、利益相反のガイドラインと厳格な秘密保持プロトコルに従う必要がある。

Public Comment #2 Topics①

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
GAC Consensus Advice and GAC Early Warning	GACコンセンサスアドバイスとGACアーリーワーニング	政府諮問委員会（GAC）が感度の高いまたは問題のあるgTLD申請についてアドバイスおよび早期警告を提供するメカニズム。	- 申請者に潜在的な問題についての早期警告を提供する。 - 申請についてICANN理事会にアドバイスを提供する。 - 申請者と政府間の対話を促進し、懸念を解決する。
Role of Application Comment	申請コメントの役割	公衆がgTLD申請についてコメントを提出し、ICANN、申請者、および評価者に関連情報を提供するメカニズム。	- 申請に対する公衆の意見を受け入れる。 - コメントが評価基準に関連していることを確認する。 - 透明性を確保し、申請者に回答の機会を提供する。
Closed Generics	クローズドジェネリック	公共の利益を評価する方法が確立されるまで、クローズドジェネリックgTLDの申請を禁止するポリシー。	- クローズドジェネリックgTLDの申請を行わないことを確認する。 - 公共の利益評価のための基準を開発する。 - 申請プロセスの透明性を確保する。
String Similarity Evaluations	文字列の類似性評価	申請されたgTLD文字列が既存のTLDや予約名と混同されないようにする評価プロセス。	- ユーザーの混乱を防ぐ。 - DNSの安定性を維持する。 - 全てのgTLD申請の公正な評価を確保する。

Public Comment #2 Topics②

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Root Zone Label Generation Rules	ルートゾーンラベル生成ルール	ルートゾーンにおけるIDN（国際化ドメイン名）ラベルの有効性とバリエーション関係を決定するための一連のルール。	<ul style="list-style-type: none"> - IDNA2008標準に準拠することを確保する。 - 有効で配分可能なバリエーションを計算する。 - IDN gTLD申請の一貫性を維持する。
Application Change Requests	申請変更要求	申請者がgTLD申請資料の変更を要求できるプロセスで、特定の基準に基づいてICANNの承認を受ける。	<ul style="list-style-type: none"> - 申請の修正と更新を許可する。 - 変更要求の透明性と公平性を確保する。 - 重要な変更に対する再評価およびコメント期間を管理する。
Dispute Resolution Procedures After Delegation	デリゲーション後の紛争解決手続き	gTLDのデリゲーション後のレジストリオペレーターの行動に関連する紛争を解決するためのメカニズム。	<ul style="list-style-type: none"> - レジストリオペレーターに対する苦情を処理する。 - 専門家パネルの決定に基づいて救済措置を実施する。 - レジストリ契約の遵守を確保する。

Public Comment #2 Topics③

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Applications Assessed in Rounds	ラウンドで評価される申請	gTLD申請は、特定のラウンド内で評価され、次のラウンドは前のラウンドが完全に終了しなくても開始される。	- 申請の定期的かつ予測可能な評価を確保する。 - 前のラウンドの進行状況に関係なく次のラウンドを開始する。 - 申請プロセスを中断なく進行させる。
Application Queuing	申請の順番待ち	すべての申請は優先番号に基づいて処理され、この番号は申請のライフサイクル全体を通じて一定である。	- 優先番号に基づいて申請を処理する。 - IDN申請の優先順位を設定する。 - 処理順序を調整する権利をICANNに留保する。
Objections	異議申立て	異議申立てメカニズムは、申請されたgTLD文字列に対する異議を検討し、濫用的または無根拠な異議を排除するための「クイックルック」手続きを含む。	- 濫用的または無根拠な異議を排除する。 - 公正な異議申立てプロセスを確保する。 - 申請者と異議申立人の対話を促進する。
IDNs	国際化ドメイン名 (IDN)	新しいgTLD申請にはIDNが含まれることが期待され、これにより世界中のインターネットユーザーに新たな利用と利益がもたらされる。	- IDNA2008標準に準拠することを確保する。 - 有効なバリエーションgTLDを計算する。 - IDN gTLD申請の一貫性を維持する。

Public Comment #2 Topics④

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Applications Submission Limits	申請提出制限	申請者が提出できる申請の数には制限がなく、各gTLDには個別の申請が必要。	- 各gTLDに対して個別の申請を要求する。 - 申請の数に制限を設けない。 - バリエーションgTLDの場合の例外を提供する。
Applications Submission Period	申請提出期間	申請提出期間は特定の期間にわたり、すべての申請はオンラインで提出される必要がある。	- 申請提出期間の設定。 - 申請の進行状況に関する定期的な更新を提供する。 - オンライン提出を必須とする。
Registrant Protections	登録者保護	新しいgTLDプログラムは、データおよび財務エスクロー機構を含む登録者保護を提供する。	- 登録者保護の確保。 - 適格な企業または組織のみが新しいgTLDを申請できるようにする。 - 公共の利益を保護する。
Terms and Conditions	利用規約	新しいgTLDプログラムの申請者サポートプログラムおよびレジストリサービスプロバイダー評価プログラムに関する利用規約。	- 申請者の責任と義務を明確にする。 - ICANNの権限と免責事項を規定する。 - プログラムの透明性と公正性を確保する。
Application Fees	申請料金	gTLD申請に関連する料金および支払い方法に関する情報。	- 申請料金の支払いを確保する。 - 料金に関する情報を提供する。 - 支払い方法の選択肢を明確にする。
Applicant Reviews	申請者レビュー	申請者レビューは、申請者の資格および能力を評価するプロセス。	- 申請者の資格と能力を評価する。 - 透明なレビュー手続きを確保する。 - 必要に応じて再評価を実施する。

Public Comment #3 Topics①

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Auctions	オークション	gTLDの競合申請が発生した場合、オークションによって最終的な申請者を決定するプロセス。	- 競合するgTLD申請の解決。 - 公平かつ透明な方法で最終申請者を決定。 - 収益をインターネットコミュニティの利益のために使用。
Limited Challenge/Appeal Mechanism	限定的な異議申立て / 上訴メカニズム	ICANNの決定に対する異議申立てや上訴のための限定的なメカニズム。	- 異議申立ての公平な処理。 - 透明性と説明責任の確保。 - 申請者の権利保護。
Base Registry Agreement	基本レジストリアグreement	gTLDレジストリオペレーターとICANNとの間の契約。	- レジストリの運営基準の設定。 - レジストリオペレーターの義務と権利の明確化。 - DNSの安定性とセキュリティの確保。
Different TLD Types	異なるTLDタイプ	通常のgTLD、コミュニティベースgTLD、地理的名称gTLD、ブランドgTLDなど、異なるタイプのgTLDの分類。	- 各TLDタイプの定義。 - 申請プロセスのガイドライン提供。 - 適切な評価基準の設定。

Public Comment #3 Topics②

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Name Collisions	ネームコリジョン	内部ネットワークで使用される名前が新しいgTLDとして登録されることによる競合問題。	- DNSの安全性と安定性の維持。 - ネームコリジョンリスクの評価と管理。 - 影響を受けるユーザーへの対応策の提供。
Metrics and Monitoring	メトリクスと監視	gTLD運用のパフォーマンスを監視し評価するための指標とプロセス。	- gTLD運用の透明性とアカウントビリティの確保。 - パフォーマンス評価基準の設定。 - 継続的な改善の促進。
DNS Stability	DNSの安定性	ドメインネームシステムの安定性とセキュリティを確保するための措置。	- DNSの脆弱性評価と管理。 - 安全な運用基準の設定。 - グローバルなインターネットコミュニティの保護。

Public Comment #3 Topics①

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Auctions	オークション	gTLDの競合申請が発生した場合、オークションによって最終的な申請者を決定するプロセス。	- 競合するgTLD申請の解決。 - 公平かつ透明な方法で最終申請者を決定。 - 収益をインターネットコミュニティの利益のために使用。
Limited Challenge/Appeal Mechanism	限定的な異議申立て / 上訴メカニズム	ICANNの決定に対する異議申立てや上訴のための限定的なメカニズム。	- 異議申立ての公平な処理。 - 透明性と説明責任の確保。 - 申請者の権利保護。
Base Registry Agreement	基本レジストリアグreement	gTLDレジストリオペレーターとICANNとの間の契約。	- レジストリの運営基準の設定。 - レジストリオペレーターの義務と権利の明確化。 - DNSの安定性とセキュリティの確保。
Different TLD Types	異なるTLDタイプ	通常のgTLD、コミュニティベースgTLD、地理的名称gTLD、ブランドgTLDなど、異なるタイプのgTLDの分類。	- 各TLDタイプの定義。 - 申請プロセスのガイドライン提供。 - 適切な評価基準の設定。

Public Comment #3 Topics③

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Community Applications	コミュニティ申請	特定のコミュニティに利益をもたらすことを目的としたgTLD申請。	- コミュニティの利益を最優先。 - 公正な評価プロセスの確保。 - コミュニティによる支持の証明。
Registry Voluntary Commitments / Public Interest Commitments	レジストリ自主的コミットメント / 公共の利益に関するコミットメント	レジストリオペレーターが契約に基づいて行う自主的な公約。	- 公共の利益の保護。 - レジストリの透明性と責任の確保。 - コミュニティの信頼の獲得。